

中部地方整備局同時発表

平成28年10月19日  
道 路 局**ダブル連結トラック実験の参加者公募について**  
～トラック輸送の生産性向上に資する道路施策の推進～

10月19日より、1台で通常的大型トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」の実験参加者の公募を開始します。

我が国の国内輸送の約9割をトラック輸送が支えています。深刻なドライバー不足が進行しています。

国土交通省では、トラック輸送の省人化を促進し、生産性向上を図るため、1台で通常的大型トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」の実験を、今年度より、新東名を中心とするフィールドで実施する予定です。

本実験により、将来の自動運転・隊列走行も見据えつつ、省人化の効果、安全性等を検証した上で、平成30年度以降の本格導入を目指します。

**<公募概要>**

公募期間：平成28年10月19日（水）～以降随時受け付け

実験期間：平成28年11月～平成29年度末（予定）

対象者：一般貨物自動車運送事業の事業者及び特定貨物自動車運送事業の事業者

※公募要領の詳細は、以下の中部地方整備局HPをご確認下さい

<http://www.cbr.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

**<お問い合わせ先>****【実験について】**

道路局高速道路課有料道路調整室 課長補佐 門間

代表：03-5253-8111（内線38-382） 直通：03-5253-8491 FAX：03-5253-1619

道路局企画課道路経済調査室 課長補佐 加納

代表：03-5253-8111（内線37-622） 直通：03-5253-8487 FAX：03-5253-1618

**【通行許可基準の特例について】**

道路局道路交通管理課車両対策室 企画専門官 中川

代表：03-5253-8111（内線37-432） 直通：03-5253-8483 FAX：03-5253-1617

平成28年10月19日

国土交通省中部地方整備局

## ダブル連結トラック実験の参加者公募について ～トラック輸送の生産性向上に資する道路施策の推進～

### 概要：

我が国の国内輸送の約9割をトラック輸送が支えています。深刻なドライバー不足が進行しています。

国土交通省では、トラック輸送の省人化を促進し、生産性向上を図るため、1台で通常の大形トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」の実験を、今年度より、新東名を中心とするフィールドで実施する予定です。

本実験により、将来の自動運転・隊列走行も見据えつつ、省人化の効果、安全性等を検証した上で、平成30年度以降の本格導入を目指します。

### <公募概要>

- ・公募期間：平成28年10月19日（水）～以降随時受け付け
- ・実験期間：平成28年11月～平成29年度末（予定）
- ・対象者：一般貨物自動車運送事業の事業者及び特定貨物自動車運送事業の事業者

※公募要領の詳細は、以下の中部地方整備局HPをご確認下さい

<http://www.cbr.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

配布先：中部地方整備局記者クラブ

### <問い合わせ先>

国土交通省 中部地方整備局 道路部 交通対策課長 みす 翠 あきひろ 昭博

TEL 052-953-8178（直通）